

関西 EAC 第470回例会のご案内

■ テーマ 人材育成

■ 日時 2016年10月28日(金)10:00~17:15

■ 場所

富士ゼロックス株式会社(大阪市)Document CORE Osaka

大阪市中央区本町3-5-7 御堂筋本町ビル

ショールーム2F セミナールーム1 大きい方

[アクセス](#)

■ 交通手段

地下鉄御堂筋線 本町駅下車3番出口上ル

[アクセス](#)■ 備考 担当幹 事 鶴見製作所 堀内氏、インダ 谷口氏
スケジュール

10:00~10:15	【事務局連絡事項・会長挨拶】
10:15~11:15	<p>【研究発表1】 『株式会社インダ サービス部門新人・若手教育事例』 株式会社インダ 西日本サービスセンター企画研修課 課長 谷口 幸雄 氏</p> <p>弊社製品(計量、包装、検査機器)のフィールドサービスマンの新人・若手育成教育に関して具体的な事例を交えてご紹介いたします。サービス部門における教育体系と技術者のモチベーションアップ並びに、スキルに見える化事例を、また動画マニュアルやEラーニングを使った教育ツールなど説明させていただきます。ナレッジに関しては、サービスにて導入しておりますPDMについても活用事例をご紹介いたします。</p>
11:20~11:45	<p>【自己紹介タイム1】会員2社より(1社15分×2社=30分) 『会員による自社(自己)紹介／取り組み紹介／質疑応答他』 ①A&Mコンサルト様(http://www.a-and-m.biz/) ②プロジェクト・P&A様</p>
11:45~12:45	【昼休憩】
12:45~13:30	<p>【教育事例発表】 遠藤照明様より</p> <p>【会場レイアウト変更】</p>
13:30~17:00	<p>【研究発表2】 『ロボライズ様 ワークショップ』 株式会社ロボライズ 代表取締役 高木氏</p> <p>論理的思考力は意識して鍛えることができますが、創造的な思考力は、意識して強化することができるのでしょうか。生まれもった才能だけに依存するものなのでしょうか。企業として、個人またはチームの創造的な成果をより発揮させる為に、どのような手段を取りうるのか、ブロックを使った体験型ワークを織り交ぜ、考えていきます。子ども向けのものづくり教育、企業様向けの人材育成を手掛けるロボライズのソリューションを交え、楽しいワーク体験とともに、ご紹介させていただきます。</p> <p>ワークⅠ:25名創造的課題チャレンジ 残りグループ検討発表 ワークⅡ:40名対象</p>
17:00~17:15	【事務局連絡事項】
17:30~19:30	<p>【懇親会】本町近辺にて開催いたします。懇親は事前登録制です。 ※ 事前予約制です。当日のキャンセルの無い様にお願いいたします。</p>
【連絡事項】	<p>■ 例会出欠をHPで2016年10月27日(水)までに入力をお願いします。 ■ 発表者は資料の準備をよろしくお願いいたします。</p>